

大阪府消費生活センター 2月の相談件数（速報値）

相談件数 669 件（対前月比 1.6%減、対前年同月比 2.6%減）

全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	賃貸アパート・マンション	40件
2位	化粧品	36件
3位	健康食品	28件
4位	工事・建築	21件
5位	内職・副業	18件

- ・1位の「賃貸アパート・マンション」は、退去時の原状回復に関するトラブルが10件でした。
その他、入居時の契約トラブルや居住中のトラブル（設備不良、水漏れ等）の相談が寄せられました。
- ・2位の「化粧品」は美容液等の「定期購入」の相談が36件のうち33件でした。
「お試しだけのつもりで注文したところ、定期購入になっており電話が繋がらず解約できない」等の相談が寄せられました。
- ・3位の「健康食品」はダイエットサプリ等の「定期購入」の相談が28件のうち20件でした。2位の化粧品と合わせると「定期購入」に関する相談は合計53件でした。50歳以上の中高年からの相談が約8割でした。

65歳以上 上位3件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	16件
2位	工事・建築	11件
	健康食品	11件
4位	ウイルス対策ソフト	5件
5位	移動通信サービス	4件

- ・2位の「工事・建築」は、契約当事者80歳以上が6件、70歳代が4件でした。「高齢の母宅に屋根の点検と業者が突然来訪し、工事が必要と言われ高額な契約をさせられている」等の相談がありました。
- ・4位の「ウイルス対策ソフト」については、パソコン使用中に偽の警告画面や警告音が出て、電話を掛けさせ、高額な費用を請求されるトラブルの相談が寄せられました。警告音や警告表示が出て不安を感じても、画面に表示された連絡先に電話を掛けないようにしましょう。